江崎 貴大 議員
無会派



問 共助を支える避難所初動体制は

答 避難所開設ボックスを設置

問 避難所開設の手順や体制は。

答 企画部長 原則、市職員が安全確認後、使用場所を指定し避難者を受け入れる。

問 避難所運営における避難者の役割は。

答 避難所の運営を担う。

問 市民が実際に行動できるよう、どう周知しているか。

答 市ホームページに避難生活支援マニュアルを掲載している。

問 指定避難所における非常用電源の整備状況は。

答 一次避難所には自家発電設備等、福祉避難所には蓄電池を整備している。

問 特別な知識がなくても、避難所の初動対応を行える仕組みは。

答 防災出前講座等への参加を促し、知識を習得することで地域防災力の向上を図る。

問 避難所開設ボックスを訓練等へ導入する考えは。

答 今後、ワークショップ等で検証・改善し、配備する。



▲避難所開設ボックス

問 整備が進む広域防災活動拠点は

答 今年９月から供用開始

問 海南こどもの国に整備される広域防災活動拠点の整備状況は。

答 企画部長 現在は外構工事を実施、供用開始は９月中を予定。

問 具体的な機能は。

答 浸水区域内に取り残された人々を浸水区域外へ救出するための活動拠点。

問 本市の災害対応体制の中で、どう位置付け活用するか。

答 市地域防災計画における防災活動拠点として位置付ける。

問 県や関係機関と連携した実動的な訓練は。

答 引き続き、県主催の訓練に参加する。

問 海南こどもの国と愛西市永和地区の広域防災活動拠点は、それぞれどのような役割を担うのか。

答 いずれの拠点も、役割は同じである。

問 両拠点はどのように連携するのか。

答 連携・相互補完を想定していない。

問 供用開始を契機に、本市の防災体制をどう強化していくか。

答 県主催の訓練等に参画し、各防災関係機関との連携強化に努めていく。



▲海南こどもの国の広域防災活動拠点

■その他の質問

「液状化被害に対する事前防災は」